

練習にも力が入ってきました。練習をがんばればがんばるほど、赤組には負けないぞ、白組に絶対勝つぞという意識や、この演技は絶対に成功させるぞという強い思いが湧いてきます。それがあるからこそ、子どもの主体的な計画や工夫や練習や反省が生まれます。ときにはいさかきも起こります。それらを通して学びとる、リーダーとしてすべきこと、自分にできる協力、力を合わせて努力する姿勢、困っている子を助ける心、力を出し切ることのすがすがしさ、やり遂げた感動、互いを讃え合う気持ち、ともに挑む熱、そして“人は一人では生きていくことができない”ということの素晴らしさにたどり着けば幸いです。この運動会を、ぜひそんな場にしたと思います。保護者の皆さま、地域の皆さまにも、励ましを、応援を、ときには温かいアドバイスをお願いします。

さて、**今週の土曜日が本番**です。火曜日の予報では雨マークがつかしました。どうか、どうか土曜日に運動会をさせてください。いえ、日曜日でもかまいません。皆さまに、元気いっぱい挑む子どもたちの姿を見ていただきたいと思います。

今も、昼休みですが、応援団の大きな声が聞こえてきます。



練習では勝ったり負けたり。さて、本番は・・・いざ、勝負！！。



大声を張り上げて、肩を組んで、団結。



職員が、朝会で**あいさつ**の話をしました。「相手の目を見て・いつも自分から・さわやかな声で・続ける」。「ありがとう」の言葉がもつパワーについても力を込めた説明をしました。運動会の後、地域の方に、お家の方に、仲間、そして自分にしっかりとありがとうを伝えましょうね。

運動会の練習で忙しい合間、3年生が廊下で**算数の勉強**。巻き尺を引っ張って熱心に長さを測っていました。決して合間なんかじゃありませんね。一生懸命でした。

